

# 奈良県の労働市場の動き（平成30年4月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.43倍で、前月より0.01ポイント上昇しました。  
平成以降の最高値を更新しました。
- 全国は1.59倍で、奈良県は0.16ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.56倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、24,695人、前月より1.2%の減少となりました。  
前年同月比では、36か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、17,231人、前月より2.1%の減少となりました。  
前年同月比では、82か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.06倍でした。  
前月より0.05ポイント下回りました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,702人、前月より3.0%の減少となりました。  
前年同月比で、6か月連続の増加となりました。

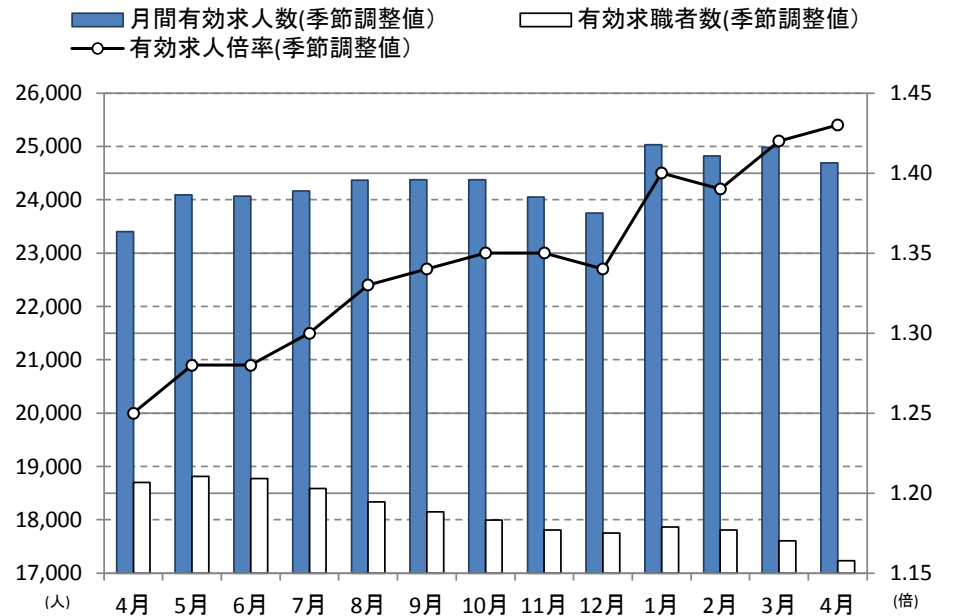
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比7.4%増)、  
製造業(同7.7%増)、  
運輸業、郵便業(同44.0%増)、  
卸売業、小売業(同14.2%増)、  
宿泊業、飲食サービス業(同23.0%減)、  
医療、福祉(同2.8%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同4.2%増)

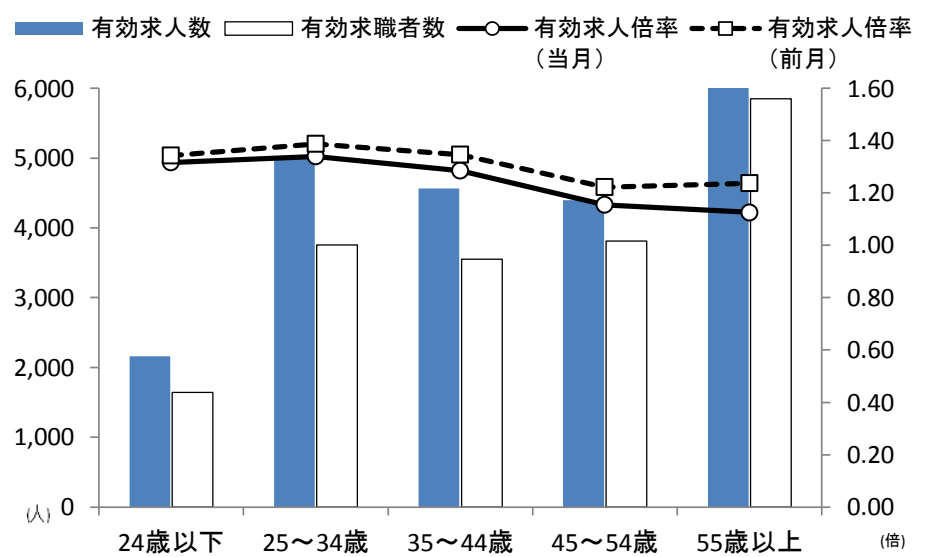
- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は4,412人でした。  
パート求人の比率は49.8%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,219人で、前月より0.8%の減少となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,716件でした。  
前年同月比で9.8%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,239人でした。  
前年同月比で3.9%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

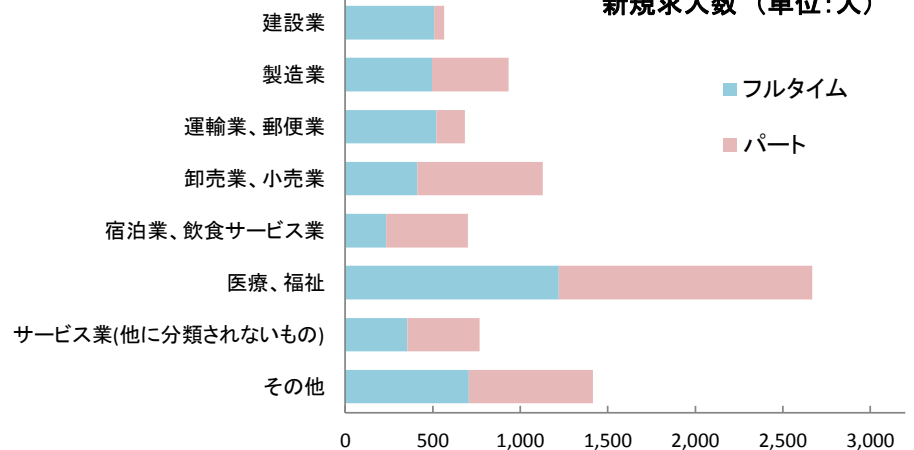
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

